

- **講座内容** 日・水・土曜日に計9講座を開講します。1講座12回行います。
(講座内容の詳細は次ページ以降をご覧ください。)
- **開講場所** 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの) 羽曳野市軽里1丁目1番1号
(交通：近鉄南大阪線「古市駅」下車 西へ徒歩約15分、または近鉄バス「軽里一丁目」下車すぐ)
*実習や現地見学などで講座場所を変更する場合があります。
- **定員** 1講座につき50人です。定員を超えたときは、講座ごとで抽選を行う場合があります。
- **受講費用** 1講座(12回)、6,000円 実習費や入館料などが別途必要な場合は、実費負担です。
- **入学資格** どなたでもお申し込みいただけます(居住地、勤務地や年齢は問いません)。
*介助(点訳・託児など)が必要な方も受講できますので、その旨をお知らせください。
- **単位認定** 1講座につき2単位を修得できます(9回以上の出席とレポートを提出した場合に限ります)。
合計24単位を修得すると「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。また、提携している大学での単位認定が可能な講座もあります。詳細は市民大学までお問い合わせください。
- **募集締切** 平成21年3月14日(土) 当日消印有効
- **受講決定** 平成21年3月26日(木)より、申込者全員に結果を通知します。
※3月31日(火)までに受講決定の通知が届かない場合は、至急市民大学までご連絡ください。
- **入学手続** 平成21年4月1日(水)～7日(火)の期間内に受講料をそえて入学手続を行ってください。
- **入学式** 平成21年4月18日(土)14時～16時(予定) LICはびきの ホールM
- **その他** 定員に満たない場合
(1)1講義ごとの受講申込を受付けることもあります。
受講料…別途、費用をお支払いいただきます。
申込期間…対象講義の1週間前から対象講義の前日までとし、当日の申込は不可とします。なお、先着順で申込を受付け、定員50人に達しましたら締め切らせていただきます。
申込方法…電話もしくは事務室に直接申し込むかのどちらかのみです。
(2)1講座12回から短縮することもあります。

■ 申込方法について

「インターネット」、「往復ハガキ」の2つの方法で申し込むことができます。

① **インターネットに接続できるパソコンからの申し込み** 〈2月1日(日)から〉

詳細は、はびきの市民大学ウェブページ

<http://www.city.habikino.osaka.jp/info/016/index.html>をご覧ください。

② **往復ハガキでの申し込み** 下記の必要事項を記入して市民大学までお申し込みください。

<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center;">583-0854</p> <p>往信</p> <p>羽曳野市 軽里1丁目1番1号 LICはびきの内 市民大学</p>	<p style="text-align: center;">(返信用ハガキ裏面)</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">無記入で 印字しますので、 お願いいたします。</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> <p>返信</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">無記入で 印字しますので、 お願いいたします。</p>	<p style="text-align: center;">(往信用ハガキ裏面)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 氏名(フリガナ) 2. 性別 3. 年齢 4. 郵便番号 5. 住所 6. 電話(FAX)番号 7. 希望講座名(複数講座可) <p>介助(点訳・託児など)を希望される方は、具体的にその旨をお書きください。</p>
--	--	---	--

【問い合わせ先】 **はびきの市民大学(羽曳野市 市民協働ふれあい課 市民大学)**
〒583-0854 羽曳野市軽里1丁目1番1号 LICはびきの内
Tel 072-950-5503 / Fax 072-950-5650
E-mail shimindaigaku@city.habikino.osaka.jp

①歴史の中の大阪人					日曜日 10:30～12:00	
内容	わたしたちの住む大阪は、数多くの偉人を生み出してきました。大阪ゆかりの偉人にはどんな偉人がいたのでしょうか？今の大阪の歴史を築き上げてきた人物について学び、大阪の歴史を探ってみましょう。					
1	5/10	難波宮と山根徳太郎	7	6/21	文化人Ⅲ 与謝野晶子の人生	
2	5/17	大坂城と豊臣家・徳川家	8	6/28	関一と大大阪時代	
3	5/24	蓮如と大坂	9	7/5	企業人Ⅰ 小林一三の人生	
4	5/31	世界を動かした大塩平八郎	10	7/12	企業人Ⅱ 松下幸之助の人生	
5	6/7	文化人Ⅰ 福沢諭吉の人生	11	7/26	河内の歴史人Ⅰ 楠木正成	
6	6/14	文化人Ⅱ 井原西鶴・近松門左衛門	12	8/9	河内の歴史人Ⅱ 河内源氏三代	

②時代を見抜く“先見性”－歴史上の人物に学ぶ－					【四天王寺大学特別公開講座】		日曜日 13:00～14:30	
内容	思想家、宗教家、経営者、文学者などとして世に知られている人物が、わが日本の歴史において数多く存在する。そうした人物のうちの何人かにスポットをあて、彼らの人間としての“生きざま”を知ることを通して、とくに彼らが成し遂げた偉業を貫く「時代を見抜く“先見性”」について、それぞれの講師に自らの思いを語ってもらう。受講者の胸に響く何かがあることを期待したい。							
1	5/10	日本人の理想であり続ける聖徳太子	7	6/21	坂本竜馬の先見と孤独－いごっそうの民主主義1－			
2	5/17	日本仏教の礎を築いた最澄	8	6/28	蓮月尼の生涯と社会事業			
3	5/24	宗教的天才、空海	9	7/5	東洋のルソー・中江兆民－いごっそうの民主主義2－			
4	5/31	時代の変革者としての平清盛	10	7/12	大阪を賛美し、憂えた谷崎潤一郎			
5	6/7	“非”封建の大將軍としての源義経	11	7/26	出口常順と吐魯番(トルファン)出土文献			
6	6/14	江戸仏教の改革者、慈雲尊者	12	8/2	松下幸之助:企業は人なり			

③初心者だけの古文書講座					【大阪大学21世紀懐徳堂提携講座】			日曜日 15:00～16:30	
内容	アンケートで、開講を希望される声が多かった「古文書講座」をついに開講します。タイトルの通り、初心者の受講を優先しますが、もちろん経験者の方でも受講可能です。この講座では、古文書の読み方だけでなく、その史料を生み出した時代の空気を味わっていただきたいと思えます。								
1	5/10	古文書講座①	5	6/7	古文書講座⑤	9	7/5	古文書講座⑨	
2	5/17	古文書講座②	6	6/14	古文書講座⑥	10	7/12	古文書講座⑩	
3	5/24	古文書講座③	7	6/21	古文書講座⑦	11	7/26	古文書講座⑪	
4	5/31	古文書講座④	8	6/28	古文書講座⑧	12	8/2	古文書講座⑫	

④工芸を知る					【大阪芸術大学提携講座】			水曜日 10:30～12:00	
内容	工芸と他の分野のアートとの差異は、素材と技法を通じて表現活動が行われるところにあります。表現の世界は多様性を極めていますが、工芸学科には、金属工芸、陶芸、テキスタイル染織、ガラス工芸の各コースがあります。それぞれのコースの教員が、工芸の世界を語り、ものづくりのおもしろさについて述べます。								
1	5/13	木綿と生活	7	6/24	金属工芸の今日性				
2	5/20	ニューファッション新時代意識	8	7/1	金属工芸における素材				
3	5/27	中国のニードルワーク	9	7/8	鋳物について				
4	6/3	やきものとは	10	7/15	ウィリアム・モリスと工芸				
5	6/10	現代陶芸	11	7/22	キルンワーク“電気炉によるガラス制作法”				
6	6/17	陶磁器装飾の可能性	12	7/29	アメリカ現代工芸ガラスと自分				

⑤地球や地域のためにできること					水曜日 13:00～14:30				
内容	地球温暖化や酸性雨などの環境問題が深刻化している現在、地球に住む我々一人一人が現状を把握し、環境問題を意識して、地域や個人で何ができるかを知り、問題解決へ向けての取り組みを行っていかなくてはならない。本講座では、まず現状について知り、身近なところから意識して問題解決に取り組んでもらうことを目的とする。※第2.6回目は木曜日に講義を行います。								
1	5/13	環境問題概論	7	6/24	緑のある美しいまちについて				
2	5/21	里山の風景と環境の変化	8	7/1	地域資源を活かしたまちづくり活動について				
3	5/27	私たちの暮らしと資源・ごみ問題	9	7/8	個人でできる取り組み				
4	6/3	わかる!地球温暖化	10	7/15	様々なリサイクル				
5	6/10	砂漠化と塩害について	11	7/22	紙はもっと長生きできる新聞紙リサイクル ～新聞紙でエコバッグづくり～				
6	6/18	緑地計画から見たヒートアイランド問題	12	7/29	持続可能な社会に向けて				

⑥安全・健康・ゆたかな食生活のすすめ					水曜日 15:00～16:30	
内容	近年では、食品偽装や賞味期限・消費期限切れなどの問題があったため、食に対する関心や健康志向が高まっています。そこで本講座では、食に焦点を絞りさまざまな角度から学んでいただき、学習して得た知識を活かして、健康でゆたかな食生活を送っていただくことを目的とします。					
1	5/13	食文化入門ー日本の食文化ー	7	7/8	メタボ・生活習慣病対策のすすめII	
2	5/20	大阪の食文化ー野菜を中心にー	8	7/15	高齢期からの食生活I	
3	5/27	青果物の流通技術と食環境のトピックス	9	7/22	高齢期からの食生活II	
4	6/3	食の安全と衛生管理I	10	7/29	健康食品について	
5	6/10	食の安全と衛生管理II	11	8/5	いまなぜ食育が必要なのか かんたん栄養学	
6	7/1	メタボ・生活習慣病対策のすすめI	12	8/19	生活習慣病予防のための食事摂取基準 食品の特徴と上手な利用法	

⑦芸術家たちのモチベーション 【学長企画講座】					土曜日 10:30～12:00			
内容	すぐれた業績を残した芸術家には、例外なく創作上の転機をもたらしたテーマがあります。それらは一般に知られていないことが多いものです。この講座では、関西にゆかり深い芸術家たちが、それぞれ内蔵していたテーマを探ります。							
1	5/9	小磯良平の「群像」	5	6/6	東山魁夷の「青」	9	7/4	近代洋画家の「瞳(め)」
2	5/16	小出栖重の「裸婦」	6	6/13	土屋寿満の「虹」	10	7/11	須田剋太の「?」
3	5/23	吉原治良の「門」	7	6/20	維新派の「ノスタルジー」	11	7/25	手塚治虫の「火の鳥」
4	5/30	佐伯祐三の「壁」	8	6/27	大石輝一の「ラ・ハボニー」	12	8/1	谷崎潤一郎の「美」と「エロス」

⑧阪南大学の経済・経営アラカルト講義 【阪南大学提携講座】					土曜日 13:00～14:30	
内容	2008年にアメリカで発生したサブプライムローン問題をきっかけとして、世界市場はまさに混沌とした状況を呈している。日本における影響も甚大であり、将来の希望を見いだすことは可能なのか？ 今回の12回の講義では、経済・経営の基本から始まり世界各国の状況・株式市場について考察していきながら、最後は日本経済の将来とあり方について学んでいただきたい。					
1	5/9	経済学の基礎知識 ～日経新聞を読みながら～	7	6/20	経営学の基礎知識 ～経営学って一体どんな学問なのか？～	
2	5/16	海外経済事情(中国・ベトナム) ～チャイナプラスワンと日本企業の投資動向～	8	6/27	地方都市の現状と再生プラン ～尼崎市・兵庫県日高町のケース～	
3	5/23	海外経済事情(アメリカ)～現地自動車産業を見つめて～	9	7/4	株式市場の将来～日本市場を推測する～	
4	5/30	海外経済事情(台湾)～現地企業視察を踏まえて～	10	7/11	日本経済のゆくと私たちの暮らし	
5	6/6	海外経済事情(タイ)～進出日本企業の現状を踏まえて～	11	7/25	シミュレーションによる経済・経営分析	
6	6/13	海外経済事情(カンボジア) ～厳しい経済・社会情勢を見つめて～	12	8/1	日本企業とワーク・ライフ・バランス	

⑨今を生きる人の「こころ」を知る 【四天王寺大学特別公開講座】					土曜日 15:00～16:30	
内容	そんなにひどく追いつめられていなくても、私たちの日常の生活において、何か「生きづらさ」を感じている人は多いと思います。この講座では、心理学と社会学の両面から、現代社会の今を生きる人の「こころ」を理解し、そうした「生きづらさ」の正体に迫ります。受講者の皆さんと一緒に、よりよく生きるためにはどうしたらよいか考えていきましょう。					
1	5/9	社会学からみた人間の「こころ」	7	6/20	子どもの失敗と立ち直り	
2	5/16	信頼関係をつくるのが何故こんなに難しいのか	8	6/27	人のこころ、自分のこころ	
3	5/23	犯罪にみる現代の若者の“生きづらさ”	9	7/4	「KY」って何？	
4	5/30	家族における親密な関係の変容	10	7/11	“怒り”との上手なつきあい方	
5	6/6	心理学からみた人間の「こころ」	11	7/25	世間という“生きづらさ”	
6	6/13	いいことなしの人生？ー上手に“自分”をふりかえるー	12	8/1	“困った人”は本当に困った人なのか	

はびきの市民大学 公開講座 参加者募集!! 協力:フィールドミュージアムトーク史遊会
はびきの歴史探検隊!!～チビッコ歴史博士を目指して～

講座1	羽曳野市に源頼朝の先祖がいた!?	講座2	羽曳野市には大王がいっぱい!!
日時	3月15日(日) 13:30～16:00(予定)	日時	3月21日(土) 13:30～16:00(予定)
内容	河内源氏にゆかりのある史跡を解説 を取り入れながら巡ります。	内容	羽曳野市には何故多く古墳が存在するのか? お話を聴いてから古墳ツアーに出かけましょう。
集合場所	上ノ太子駅(13:20集合)	場所	LICはびきの 3階 視聴覚室
参加料	300円(子どものみ)	参加料	500円(子どものみ)
対象	各日程とも 小学生から中学生(小学校低学年は、保護者同伴)		
定員	各日程とも 50人(事前申込み必要・先着順)		

羽曳野市には、世界に誇れる多くの歴史があります。自身の育ったまちの歴史を学んでみましょう!

<申込方法>
電話・FAX・メールもしくは市民大学事務室で直接お申し込みください。その際、講座名・氏名・年齢・住所・電話番号をお伝えください。

はびきの市民大学
(市民人権部 市民協働ふれあい課)
〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内
TEL:072-950-5503 / FAX:072-950-5650
e-mail:shimindaigaku@city.habikino.osaka.jp